

2025 年度事業報告

I. 2025 年度事業方針

世代を超えた食文化研究の永続的な発展と、食文化の普及啓発へのさらなる貢献を目指す。
食文化研究者の発掘・育成と研究・交流の場の継続的提供により、研究の更なる発展・拡大を図り、
成果・知見の外部への体系的発信を通じて、食文化への関心を喚起し、理解を深める。

II. 2025 年度事業概要

1. 食の文化フォーラム

(1) 2025 年度 食の文化フォーラム

年間テーマ『宴のいろいろ』

コーディネーター：上野 誠 氏（國學院大學）

総合司会：野林 厚志 氏（国立民族学博物館）

セッション	タイトル
1. 「宴」研究事始 開催日： 2025年7月5日	① 2025年度フォーラム 趣旨説明 ② 民俗学による宴研究と直会の食文化 ③ 現代の「宴」—メディアから見るコミュニケーションの変容— ④ おつけものとおやきで広がるネットワーク ⑤ 律令国家と「宴」
2. さまざまな宴のかたち 開催日： 2025年10月4日	① 振り返りと第2回開題 ② モンゴルにおける三種の宴 —クリルタイ・トイ・ジスンホリム— ③ イギリス王室の晩餐 ④ 今、もし、こんな宴を頼まれたら（トークセッション）
3. 古代の宴への旅 開催日： 2026年2月28日	① 振り返りと第3回開題 ② 心理学は宴をどうとらえるか ③ 歌と宴と—古代のウタゲー— ④ 考古遺物から考える食と宴と ⑤ 総括と全体討論に向けて

(2) フォーラム記録書籍の発行

2024 年度フォーラムの成果を記録書籍として出版

『食の欲望論—生存から快楽、そして情報へ』（小林 哲 氏・藤本 憲一 氏 編）

2026 年 2 月 20 日 平凡社より刊行

2. 食の文化シンポジウム

(1) シンポジウム（単独開催）

テーマ：『食欲はどこから来るのか？

一酒の民デラシヤ・宇宙食・インスタ映えから考える欲望の現在地—』

趣旨説明 小林 哲 氏（大阪公立大学）

講演 「エチオピア農耕民による酒づくりの健康な暮らし：酒は彼らの主食であり好物である」

砂野 唯 氏（新潟大学）

「宇宙環境における食の欲望 —宇宙食と宇宙飛行士—」

中沢 孝 氏（JAXA）

「情報文化から見た食欲論～「映え」と「遠心性」を手がかりに」

藤本 憲一 氏（武庫川女子大学）

トークセッション モデレータ：小林 哲 氏、パネリスト：砂野 唯 氏、中沢 孝 氏

3月28日 会場参加・同時配信ハイブリッドにて開催（会場参加48名、オンライン94名）

(2) 共催シンポジウム：人間文化研究機構共催

テーマ：『コーヒー文化の現在地 —多様性と未来—』

講演 「コーヒーから「世界」を考える」 小山 伸二 氏（書肆梓）

「コーヒーの旅路—エチオピアから広がる世界」 上吉原 和典 氏（アタカ通商（株））

「コロンビア発、コーヒーの新時代」 藤波 奈穂子 氏（（株）lohas beans）

デモンストレーション エチオピアのコーヒーセレモニー 絆・もてなし・祝福の文化

川瀬 慈 氏（国立民族学博物館）

アベベ・サレシラシエ 氏（NPO 法人アディアベバ・エチオピア協会代表）他

トークセッション モデレータ：川瀬 慈 氏

パネリスト：小山 伸二 氏、上吉原 和典 氏、藤波 奈穂子 氏 他

2月12日 会場参加・同時配信ハイブリッドにて開催（会場参加111名、オンライン215名）

3月16日より味の素食の文化センターおよび人文機構のYouTubeにて収録映像配信

視聴数：計557（2026年5月7日現在）

3. 食の文化研究助成

(1) 2025年度食の文化研究助成（7月1日～8月31日募集）

応募56件から選考委員会で10件採択

研究課題 研究者（申請時の所属・肩書）	共同 研究者	助成金 （千円）	研究期間 （年）
アフリカ熱帯林におけるサル肉の受容とその社会的背景に関する研究 赤岡 佑治（京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科 博士後期課程）	—	1,000	1
古代人ゲノム解析が明らかにするデンブン食文化圏の拡がりや唾液アミラーゼの機能的影響 石谷 孔司（金沢大学医薬保健研究域附属サビエンス進化医学研究センター 助教）	1	1,000	1
1945-1965年の日本の家庭料理における「季節感表現」規範の展開と発展—メディア言説の分析から 遠藤 佳奈子（お茶の水女子大学大学院 人間文化創成科学研究 博士後期課程）	—	800	1
きのここと人のグローバルな繋がり—ハイチの食用きのこdjou djouの文化菌類学的研究 糟谷 大河（慶應義塾大学 経済学部 准教授）	—	1,000	1
災害時における食の営みと食文化の持続と食を通じたコミュニティ再生—空間と食がつなぐ人間関係のあり方— 小島 香（国立長寿医療センター 研究員）	—	1,000	2
食べられないこと”をめぐる文化的記憶と人間の再定義—終末期における食の意味と経験を探る文化的医療人類学的研究— 城月 雅大（名古屋外国語大学（藤田医科大学兼任）准教授）	3	1,000	2
第一次世界大戦時ドイツの食生活啓発運動—戦時料理本の分析から— 多田 向日葵（大阪公立大学大学院 文学研究科 博士後期課程）	—	1,000	2
弥生時代における非定住民の食糧生産に関する研究—栃木県域を対象として— 轟 直行（川越市教育委員会 主査）	—	960	1
紙胎漆器による菓子木型の再構成と食の記憶の継承に関する文理融合型研究 成田 智恵子（京都産業大学 文化学部 准教授）	—	1,000	1
王権統治と食：中世イギリスにおける公衆衛生に着目して 弓岡 弘樹（東京大学大学院 人文社会系研究科 博士課程）	—	1,000	1

(2) 2025年度贈呈式・中間報告会（3月2日）

助成対象者10名（会場9名、収録1名）、中間報告者10名（会場9名、収録1名）参加

4. 食文化誌『vesta』

(1) 販売実績

	特集テーマ	アドバイザー	雑誌販売数 (~2026.3)	電子版購読者数(UU)				発行年月
				Kindle (~2025.12)	auブックパス (~2026.3)	楽天マガジン (~2026.3)	dマガジン (25.10-26.3)	
138	日本酒の魅力	岸 保行 氏	1,419	460	114	4,402	659	2025年04月
139	ガストロノミーの変遷と未来	山内 秀文 氏	1,389	103	25	1,021	238	2025年07月
140	きのこを食べる文化	山田 明義 氏	1,425	152	46	2,039	20,202	2025年10月
141	ジビエの世界	押田 敏雄 氏	1,456	未	49	2,325	11,870	2026年01月
前年比			101%	85%	90%	242%	-	

(2) 「みる vesta～食文化の世界～」制作

特集ごとに内容を紹介する映像（1分、約15分）、特集4テーマ計8本を制作
YouTube・Instagramにて公開、視聴数：計4,073（2026年5月7日現在）

5. 公開施設（ライブラリー・企画展示室）

(1) ライブラリー実績（2026年3月末現在）

蔵書点検により1月21日～1月30日休館（図書返却のみ継続）

新規購入冊数	855冊	(対前年比 126%)
来館者数	5,141人	(対前年比 148%)
新規会員登録数	218人	(対前年比 100%)
貸出冊数	3,778人	(対前年比 109%)
画像データ有償提供	18件(25作品)	180%(125%)

(2) 企画展示

2024-2026年度の3か年にわたる展示企画の第2回目を実施。（8月1日～9月27日）

『大日本物産図会』にみる「食・時代・人々」一第2回「海の恵み 山の恵み」

監修者による公開講座（スライドレクチャー）を実施（8月23日） 会場参加29名
第3回企画展示の概要を決定

第3回「日本のものづくり—明治の殖産興業」（2026年10月16日～12月19日開催予定）

企画・監修：曾田 めぐみ 氏（東京藝術大学 大学美術館）

(3) 外部企画協力／資料貸出

- ・港区郷土資料館 特別展「暮らしの中のお菓子展」（10月18日～12月14日）
古典籍3冊を貸出
- ・港区高輪図書館との共催にて教養講座（講演会）を開催（10月11日）
講師：平出 淑恵 氏、テーマ：「SAKEから観光立国」 両館で関連展示を実施
- ・歌舞伎座での講座「～歌舞伎を楽しむ～歌舞伎と弁当のお話」（3月7日）
講演資料として錦絵「東都高名会席尽 万久（髭の意休）」画像を貸出

(4) 広報等

- ・雑誌『専門図書館』『食の専門図書館で日本の食文化をたどる』寄稿

6. Web・SNSを通じたコミュニケーション

(1) Web サイト訪問者：年間のべ 157,779 人（前年比 97%）、326,684PV（前年比 94%）

(2) Facebook：2026年3月末フォロワー 2,201 人（前年比 107%）

(3) Instagram：2026年3月末フォロワー 2,163 人（前年比 192%）

(4) YouTube：2026年3月末チャンネル登録者 1,020 人（前年比 123%）

(5) メールマガジン：月1回発行 2026年3月末会員 3,377 人（前年比 104%）

7. 事務局 他

(1) 法人の運営体制の充実を図るための取組

- ・最新の労働社会保険諸法令を正しく解釈し法人運営に反映するため、外部専門家である社会保険労務士法人と契約を結び、その助言を活用し、就業に関する規則等の改定を行った

Ⅲ. 2025 年度法人運営

1. 評議員会・理事会

	開催年月日	主な議事
定時評議員会	2025年6月27日	第1号議案「議長選出の件」 第2号議案「議事録署名人選任の件」 第3号議案「2024年度事業報告と決算に関する件」 第4号議案「理事選任の件」 第5号議案「監事(補欠)選任の件」 第6号議案「評議員選任の件」 [報告事項] ①「味の素株式会社および関連企業との2024年度取引実績」
第1回理事会	2025年5月30日	第1号議案「2024年度事業報告と決算に関する件」 第2号議案「2025年度定時評議員会開催に関する件」 第3号議案「理事候補者指名に関する件」 第4号議案「監事候補者(補欠)指名に関する件」 第5号議案「評議員候補者選定に関する件」 第6号議案「食の文化研究助成対象選考委員会選考委員選任の件」 [報告事項] ①味の素株式会社および関連企業との2024年度取引実績
第2回理事会	2025年6月27日	[報告事項] ①代表理事 業務執行報告 ②業務執行理事 業務執行報告
第3回理事会	2025年6月27日	第1号議案「理事長・副理事長・専務理事の互選の件」 第2号議案「名誉顧問選任の件」
第4回理事会(書面開催)	2025年11月11日	第1号議案「2025年度食の文化研究助成対象の採択の件」
第5回理事会	2026年2月24日	第1号議案「2026年度事業計画及び予算案の件」 第2号議案「2026年度における味の素株式会社およびその関連企業との取引予定金額の件」 [報告事項] ①代表理事 業務執行報告 ②業務執行理事 業務執行報告

以上